

4 教育・文化

健全で豊かな心を育むまち



子どもたちが生き生きと
育つ環境をつくる

◎ 小中学校へのエアコン整備 園庭などへの芝生化

教育環境の改善・向上を図るために、市立小中学校の全普通教室と使用頻度の高い特別教室にエアコンを整備します。また子どもの豊かな感性を育み、コミュニケーション能力や基本的な運動習慣の向上を目的に、子どもが戸外でのびのびと体を動かし遊べるよう、幼稚園・保育園園庭や小中学校の芝生化に取り組んでいます。



芝生化された園庭をはだして走る園児ら

スポーツのちからで
まちを元気に

◎ 愛媛国体開催準備の強化

平成29年9月から開催されるえひめ国体・えひめ大会に向けて、選手の皆さんが



地域住民への体操普及活動

日頃の鍛錬の成果を存分に発揮いただけるように、競技団体と連携し、既存施設を有効活用しながら競技環境の整備に取り組みます。

大会期間中、全国から多くの選手や応援の人が来ることから、松山の魅力を全国に発信する機会ととらえ、市民総参加で国体の成功につなげていきます。

◎ 愛媛マラソン

平成22年の大会より、市内中心部から北条地域に至るコースに変更し、制限時間も6時間に拡大されたことでエントリー数が増加、平成28年には参加者7000人以上のマラソン大会で全国のマラソンランキング1位になるなど全国に誇れる市民マラソンとして発展する「愛媛マラソン」。治道では、地域住民がコースの清掃活動や給水ボランティアとして参加するなど、多くの人によって支えられています。



1万人を超えるランナーが参加する愛媛マラソン

こころが いい、加減。

松山人が語る幸せの種



元マラソン選手

土佐 礼子さん

私を育てた美しい故郷の
自然と美味しい食

マラソン選手としての私の原点は、松山市の素晴らしい自然と食の恵みにあります。子どものころから活動的だった私は、毎日野山を駆け回っていました。また魚や野菜などの食にも恵まれており、日々いただくおいしい食事は、私の体をつくってくれる大きな力となりました。松山市は一年を通じて気候が温暖で、雨も少ないことから、さまざまなスポーツをするのに最適なまち。またスポーツ施設も多数あり、生涯を通じてスポーツに取り組める環境が整備されています。この松山市で生まれた「愛媛マラソン」が、全国に誇れる市民ランナーの聖地になっていることにも、大きな喜びを感じています。